第6次実施計画及び財政計画

【計画期間:2025(令和7)年度~2034(令和16)年度】













郡山市上下水道局

第6次実施計画事業一覧

担当課	No.	事務事業名	事業概要	10年後の指標など	10年間の 合計事業費 (千円) (※下段は前計画)	前計画との差額 (千円)
	1	技術力向上職員研修事業	専門的な上下水道の技術力向上を図るため、技術職員による技術研修会を実施する。		0	0
総 務 課	2	猪苗代湖の水を守りたい事業	市民参加型の猪苗代湖岸清掃及び上下水道関連施設の見学を実施する。		5,930 5,830	100
	3	阿武隈川上流県中流域下水道連絡協議会に 関する事業	県及び接続市町村間の協定に基づく下水処理場の汚泥処 理費用や維持管理費用について、接続市町村の意見の集 約、県への提出などを実施し費用の適正化を図る。		0	0
	4	局内のDX推進に係る業務	情報系(LGWAN)における業務系システムの稼働及び市の総合行政ネットワークによる運用により、局内のDX化を推進する。		468,100 144,459	323,641
経営	5	雨水管理総合計画の点検・見直し	雨水管理総合計画及び気候変動の影響を踏まえた計画降 雨を設定・浸水対策の事業方針等を検討する。	雨水出水浸水想定区域図を踏まえ、計画を見直し(R8) 5年毎に計画の見直しを実施(R13)	40,000	0
管理課	6	雨水出水浸水想定区域図作成事業	令和3年度の水防法改正に伴う雨水出水浸水想定区域図を基に、想定最大規模降雨の内水ハザードマップを作成・公開することで市民の防災に寄与する。	浸水シミュレーション作成(R7~R8) ハザードマップの作成(R8~R9)	43,000 43,000	0
	7	資産利活用推進事業	施設等で供用廃止となった施設や土地などの未利用資産の有効活用を継続的かつ着実に進めるための手順や方法を施設管理者と連携し、多角的に検討と試行を進める。		2,000	0

1

担当課	No.	事務事業名	事業概要	10年後の指標など	10年間の 合計事業費 (千円) (※下段は前計画)	前計画との差額 (千円)
お客様サ	8	雨水流出抑制施設整備促進事業	不用となった浄化槽を雨水流出抑制施設へ転用するための費用及び浸透桝等を設置するための費用の一部を補助する。また、貯留タンクを購入する費用の一部を補助する。	浄化槽転用等雨水貯留施設設置補助 30基/年 × 10年 =300基 雨水浸透ます設置補助 40基/年 × 10年 =400基 地上設置型雨水貯留タンク設置補助 40基/年 × 10年 =400基	101,000	0
	9	下水道等普及促進事業	公共下水道や農業集落排水施設への早期接続の促進を図るため、戸別訪問等による普及啓発や接続工事資金の融 資斡旋を行う。		26,270	▲ 240
	10	净化槽汚水処理対策補助事業	【浄化槽設置整備事業】 単独処理浄化槽又は汲み取り便槽から合併処理浄化槽 へ転換する者へ補助する。 【浄化槽維持管理補助事業】 合併処理浄化槽を適切に維持管理している者へ維持管 理費の一部を補助する。	浄化槽新設 45基/年 × 10年 = 450基 維持管理費補助 2,900基/年 × 10年 = 29,000基	26,510 807,770	▲ 22,600
ービス課	11	特定環境保全公共下水道接続補助事業	湖南地区特定環境保全公共下水道事業で整備した区域に おける高齢者世帯の下水道接続の促進を図るため、接続 工事費の一部を補助する。	補助件数 5件/年 × 10年 = 50件	10,000 10,000	0
	12	水道料金等業務包括委託事業	現委託の契約期間満了に時期を合わせて、次期業務委託 範囲を拡充(給水装置関連業務、関係システムの再構築及 び運用)する。		5,664,270 5,642,088	22,182
	13	水道料金DX化事業	使用水量・水道料金のお知らせ、オンライン決済、各種通知 ができるスマホアプリを利用した窓口クラウドサービスを導 入する。		107,746	▲ 31,401
	14	鉛給水管対策事業	鉛給水管の布設替えを計画的に実施するものである。	鉛給水管率 1.9%(R6) ⇒ 0%(R16)	376,000 376,500	▲ 500
	15	配水幹線更新·耐震化事業	配水幹線(φ500以上)の老朽化に伴い、計画的に更新する ものである。	配水管線 総延長 98,439mの内 22,543mを施工 配水管線経年化率 約56%(R6)⇒約38%(R16)	16,736,000 17,757,000	▲ 1,021,000
水道施設課	16	配水管網整備•耐震化事業	配水管網の整備及び配水管(φ450以下)の布設·更新を計画的に実施するものである。	配水管網 総延長 1,719,191mの内 28,754mを施工 配水管網経年化率 約35%(R6)⇒約56%(R16)	7,842,350	1,256,590
	17	自然流下(エネルギーゼロ)配水への転換事業	ポンプ増圧方式の配水区域において、標高差による自然流下(エネルギーゼロ)配水への転換を図る。	配水管新設 11,785m 増圧ポンプ場廃止 8箇所	2,752,000	▲ 142,000
	18	漏水調査業務における新技術導入事業	漏水調査の効率化が見込まれる人工衛星データやAI等の 新技術の導入を図り、漏水調査業務の有効な手法として採 用を検討する。		49,000	43,000

担当課	No.	事務事業名	事業概要	10年後の指標など	10年間の 合計事業費 (千円) (※下段は前計画)	前計画との差額 (千円)
	19	水道水放射性物質モニタリング検査事業	水道水の放射性物質モニタリング検査を実施する。		101,590	4,600
	20	堀口浄水場設備更新・耐震化事業	耐用年数超過に伴う機能悪化により運転等に支障をきたす恐れがあるため、設備更新を実施する。	堀口浄水場耐震化率 21%(R6)⇒30%(R11) NO.1浄水池更新、NO.2沈殿池改造、NO.3急速ろ池増設 30%(R11)⇒71%(R16) NO.3沈殿池耐震補強、NO,1急速ろ過池耐震補強	96,990 10,848,275 8,700,930	2,147,345
	21	熱海浄水場設備更新·耐震化事業	耐用年数超過に伴う機能悪化により運転等に支障をきたす 恐れがあるため、設備更新を実施する。	熱海浄水場耐震化率 0%(R6) R7 着水井、沈砂池、沈殿池、ろ過池耐震診断⇒耐震化計画	816,000 544,300	271,700
	22	荒井浄水場設備更新事業	耐用年数超過に伴う機能悪化により運転等に支障をきたす 恐れがあるため、設備更新を実施する。	受変電設備更新(R7~R13)、中央監視制御設備更新(R7~R11)、計装設備更新(R12~R16) 予防保全の見地から当該設備を更新する。浄水場事故割合の指標「O件/10年・箇所」を達成する。	6,265,500 6,256,800	8,700
	23	水質管理体制の拡充事業	広域連携を見据えた水道GLPの取得を目指し、水質管理体制の充実に向けた検討を行う。		11,340	▲ 11,340
净 水 課	24	河内配水場流量調整弁更新等工事(小水力発電設備導入)	河内配水場は水量と落差から水力発電の適地であり、脱酸素の推進のため、小水力発電設備の導入については、効率性や安全性を考慮し、老朽化している流量調整弁の更新に合わせ実施する。		719,350	719,350
	25	湖南簡易水道更新事業	耐用年数超過に伴う機能悪化により運転等に支障をきたす 恐れがあるため、設備更新を実施する。	配水池設備更新 送配水管等の更新 約3.000m	767,660 761,284	6,376
	26	熱海中山簡易水道更新事業	耐用年数超過に伴う機能悪化により運転等に支障をきたす 恐れがあるため、設備更新を実施する。	配水池設備更新 配水管·導水管更新 約1,700m	235,110	1,800
	27	柳橋浄水場更新事業	耐用年数超過に伴う機能悪化により運転等に支障をきたす 恐れがあるため、設備更新を実施する。	導水管更新 約2,000m	171,140 270,680	▲ 99,540
	28	太陽光発電設備導入の検討	浄水場内未利用地等の有効活用を図り、脱炭素社会への 転換や電力料金高騰の対策案として検討する。		0	0
	29	旧工業用水道施設撤去事業	健全な水道事業維持のため、水道事業会計に移換したが 上水道で不要な施設を撤去し、今後売却または他部署へ所 管替えを行う。		501,750 0	501,750

担当課	No.	事務事業名	事業概要	10年後の指標など	10年間の 合計事業費 (千円) (※下段は前計画)	前計画との差額 (千円)
下水道整備	30	公共下水道雨水対策整備事業	浸水被害の軽減を図るため、雨水幹線等の整備を行う。	都市浸水被害達成率 約37%(R6) → 約38%(R16)	21,568,800	4,943,300
	31	公共下水道汚水処理施設整備事業	公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、 面整備及び汚水幹線の整備を行う。	施設整備率 約72%(R6) → 約74%(R16)	3,661,700	▲ 3,260,600
	32	特定環境保全公共下水道整備事業	公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上を図るため、湖南地区における面整備を行う。		0	0
課	33	下水道施設耐水化事業	災害時における下水道施設の浸水対策として耐水化を推 進する。	耐水化施設(6施設※) 2施設(R6) → 6施設(R16) ※古川ポンプ場、古坦ポンプ場、下水道管理センター、横塚ポンプ場、水 門町ポンプ場、行合橋中継ポンプ場	114,000	114,000
	34	農業集落排水施設に関する広域化・共同化事業	経費削減効果の見込める農業集落排水事業の一部地区を 公共下水道施設に接続する。		1,355,800 310,500	1,045,300
	35	郡山市止水板設置補助事業	郡山市内で浸水被害があったと市長が認める区域における 建物等の所有者又は使用者を対象に、止水板設置等工事 費の一部を補助する。		18,000	0
	36	下水道管理センター最適化事業	県中流域下水道への接続に伴い不要となった下水道管理 センター施設の解体を行い、敷地の有効利用に関する検討 を行う。		464,276 110,000	354,276
下水道	37	下水道施設長寿命化事業	下水道施設の老朽化による事故等の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図るため、下水道ストックの長寿命化を含めた計画的な改築を進める。		7,729,500 6,956,000	773,500
道保全課	38	排水樋門遠隔監視操作化事業	上下水道局が管理する排水樋門について、遠隔監視操作 化のための施設を整備する。	遠隔操作化施設(対象施設:13箇所) 3箇所(R6~R7) → 13箇所(R16)	4,181,800 590,000	3,591,800
	39	電灯設備LED化事業	施設の電灯設備の老朽化に伴い、LED電灯設備へ改修を 行い、ライフサイクルコストの縮減を図る。		56,400 27,003	29,397
	40	農業集落排水施設維持管理適正化事業	農業集落排水施設の維持管理適正化計画の策定により、 下水道への接続や集排同士の統廃合等、人口増減や処理 状況に応じた規模の適正化や処理方式の切替、公共下水 道への接続検討等を行う。		34,900 22,500	12,400

(※事業費が0となっている事業については、検討中の事業を含む)